

(2) 製作

A 冷却部 (図3, 4)

- ① ゴム栓 (No.5, No.15) に、コルクボーラーで8mmの穴をあける。
- ② ガラス管に、ゴム栓 (No.5, No.15) を通す。
- ③ ゴム栓 (No.15) の下部に千枚通しを2箇所ずつ刺し、**図3**のようにU字型に曲げたステンレス線をラジオペンチではさんで刺しこむ。
- ④ カッターで、ペットボトルの底の部分を切り取る。
- ⑤ ガラス管を通したゴム栓 (No.5) をペットボトルの口にはめる。
- ⑥ 熱した針金で、ペットボトルの底に4箇所穴をあける。
- ⑦ **図4**のように⑥の穴に、ガラス管に巻きつけて銅線aを固定する。同様に、銅線bをペットボトルの底に取り付け、吊り下げられるようにする。

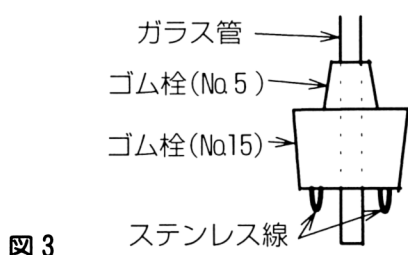


図3

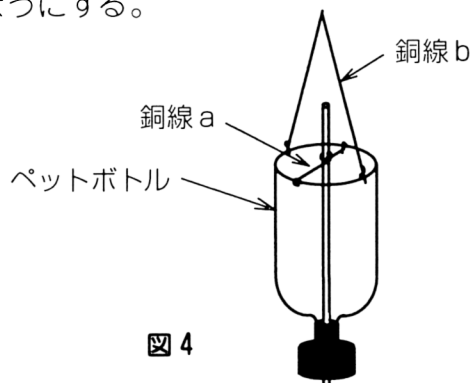


図4

B 試料挿入部 (図5)

- ① 熱したステンレス線でフィルムケースに穴をあける。
- ② **図5**のように上部にあけた穴に銅線cをフックとして取り付ける。
- ③ ろ紙の中央部にゴム栓 (No.8) をあて、ろ紙をゴム栓に巻き付けてフィルムケースに入れて皿状の形を作る。
- ④ ③のろ紙をフィルムケースの底に入れる。

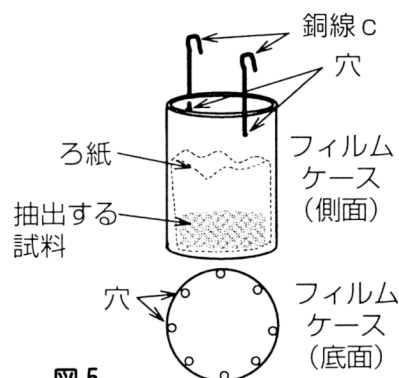


図5

3 簡易蒸留器の製作

この器具をアスピレーターに接続して減圧し、抽出に用いた溶媒を除去します。

(1) 準備物

遠心沈殿管, ゴム栓 (No.15), コルクボーラー
耐圧ゴム管 (内径4mm, 長さ2cm), ガラス管 (直径6mm, 長さ10cm)
ポリエチレン管 (直径5mm, 長さ15cm)

(2) 製作 (図6)

- ① ガラス管をガスバーナーで加熱して引き伸ばす。
- ② ゴム栓に2つ穴をあける。一方には耐圧ゴム管を付けたポリエチレン管を、もう一方にはガラス管を引き伸ばしたものを取り付ける。

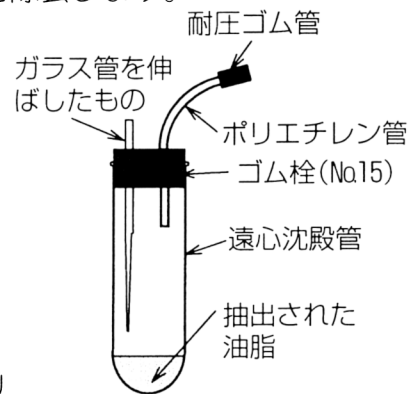


図6